

平成26年度 定期作況報告

(11月20日 最終)

地方独立行政法人
北海道立総合研究機構
中央農業試験場

水稻の部

水田農業G(岩見沢市)

I 気象概況

本年の根雪終日は4月16日で平年より7日遅く、晩霜は4月30日で平年より7日早かった。

4月：平均気温は5.5℃で平年並、降水量は平年の33%、日照時間は平年の163%であった。

5月：平均気温は12.7℃で平年より1.2℃高く、降水量は平年の95%、日照時間は平年の98%であった。

6月：平均気温は18.2℃で平年より1.4℃高く、降水量は平年の140%、日照時間は平年の101%であった。

7月：平均気温は21.6℃で平年より1.4℃高く、降水量は平年の72%、日照時間は平年の146%であった。

8月：平均気温は21.6℃で平年より0.5℃低く、降水量は平年の143%、日照時間は平年の102%であった。

9月：平均気温は16.7℃で平年より1.3℃低く、降水量は平年の64%、日照時間は平年の123%であった。

10月：平均気温は9.9℃で平年より1.3℃低く、降水量は平年の118%、日照時間は平年の99%であった。

本年の降雪初日は11月13日で平年より5日遅かった。

以上、農耕期間の5月から9月についてまとめると、気温は、5月上、中、下旬、6月上旬、および7月中、下旬は高温、8月下旬および9月中旬は低温に推移した。降水量は、6月、8月は平年より多く、7月、9月は少なく推移した。日照時間は7月、9月は平年より多く、他は平年並に推移した。

気象表

月旬	平均気温(℃)			最高気温(℃)			最低気温(℃)			降水量(mm)			日照時間(h)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
4月上旬	2.6	3.4	△ 0.8	6.8	7.7	△ 0.9	-1.6	-0.9	△ 0.7	17.5	16.1	△ 1.4	59.8	54.9	△ 4.9
中旬	3.6	5.5	△ 1.9	9.3	10.6	△ 1.3	-1.8	0.9	△ 2.7	2.5	18.9	△ 16.4	95.3	56.5	△ 38.8
下旬	10.3	7.6	2.7	18.6	12.8	5.8	2.1	3.0	△ 0.9	0.0	26.5	△ 26.5	108.2	50.1	△ 58.1
4月平均・積算	5.5	5.5	0.0	11.6	10.4	1.2	-0.4	1.0	△ 1.4	20.0	61.5	△ 41.5	263.3	161.5	△ 101.8
5月上旬	11.3	10.1	1.2	17.0	15.5	1.5	6.7	5.3	1.4	7.0	30.3	△ 23.3	46.9	59.7	△ 12.8
中旬	12.4	11.1	1.3	18.6	16.6	2.0	6.9	6.2	0.7	18.5	24.7	△ 6.2	56.8	60.4	△ 3.6
下旬	14.3	13.2	1.1	20.7	18.8	1.9	8.9	8.6	0.3	46.5	21.0	25.5	80.6	68.4	△ 12.2
5月平均・積算	12.7	11.5	1.2	18.8	17.0	1.8	7.5	6.7	0.8	72.0	76.0	△ 4.0	184.3	188.5	△ 4.2
6月上旬	19.1	15.3	3.8	26.1	21.3	4.8	13.3	10.7	2.6	7.0	9.0	△ 2.0	76.3	66.2	△ 10.1
中旬	16.2	16.6	△ 0.4	20.1	21.9	△ 1.8	14.0	12.6	1.4	72.5	25.0	47.5	8.7	56.1	△ 47.4
下旬	19.2	18.6	0.6	25.2	24.2	1.0	14.5	14.4	0.1	1.5	23.7	△ 22.2	99.6	60.7	△ 38.9
6月平均・積算	18.2	16.8	1.4	23.8	22.5	1.3	13.9	12.6	1.3	81.0	57.7	23.3	184.6	183.0	△ 1.6
7月上旬	20.4	19.6	0.8	26.3	24.7	1.6	16.5	15.9	0.6	16.0	35.0	△ 19.0	68.3	50.2	△ 18.1
中旬	22.3	19.7	2.6	27.5	24.4	3.1	18.2	16.2	2.0	2.0	41.1	△ 39.1	81.2	48.9	△ 32.3
下旬	22.2	21.2	1.0	27.2	26.2	1.0	17.7	17.6	0.1	58.5	30.6	27.9	80.2	57.7	△ 22.5
7月平均・積算	21.6	20.2	1.4	27.0	25.1	1.9	17.5	16.6	0.9	76.5	106.7	△ 30.2	229.7	156.8	△ 72.9
8月上旬	23.6	23.0	0.6	27.8	28.1	△ 0.3	20.3	19.3	1.0	112.5	33.0	79.5	55.5	58.5	△ 3.0
中旬	21.5	22.4	△ 0.9	25.9	27.1	△ 1.2	18.2	18.8	△ 0.6	68.5	64.7	3.8	48.1	51.8	△ 3.7
下旬	19.7	21.0	△ 1.3	24.6	25.8	△ 1.2	15.0	17.0	△ 2.0	29.0	49.0	△ 20.0	71.7	62.1	△ 9.6
8月平均・積算	21.6	22.1	△ 0.5	26.1	27.0	△ 0.9	17.8	18.4	△ 0.6	210.0	146.7	63.3	175.3	172.4	△ 2.9
9月上旬	20.0	20.2	△ 0.2	24.9	25.1	△ 0.2	16.0	16.2	△ 0.2	24.0	68.3	△ 44.3	69.4	50.8	△ 18.6
中旬	15.1	18.7	△ 3.6	20.1	23.7	△ 3.6	10.9	14.1	△ 3.2	74.0	50.8	23.2	58.2	57.4	△ 0.8
下旬	15.1	15.0	0.1	21.2	20.1	1.1	9.3	10.2	△ 0.9	2.5	37.7	△ 35.2	72.4	54.5	△ 17.9
9月平均・積算	16.7	18.0	△ 1.3	22.1	23.0	△ 0.9	12.1	13.5	△ 1.4	100.5	156.8	△ 56.3	200.0	162.7	△ 37.3
10月上旬	11.1	13.3	△ 2.2	15.9	18.4	△ 2.5	6.5	8.7	△ 2.2	56.0	38.1	17.9	43.4	48.8	△ 5.4
中旬	10.2	11.3	△ 1.1	14.2	16.2	△ 2.0	5.6	6.5	△ 0.9	34.0	32.8	1.2	48.6	48.1	△ 0.5
下旬	8.4	8.9	△ 0.5	13.5	13.4	0.1	3.3	4.6	△ 1.3	25.5	26.6	△ 1.1	46.8	43.0	△ 3.8
10月平均・積算	9.9	11.2	△ 1.3	14.5	16.0	△ 1.5	5.1	6.6	△ 1.5	115.5	97.5	18.0	138.8	139.9	△ 1.1

農耕期間積算値(5月～9月)

区別	平均気温(℃)	降水量(mm)	日照時間(h)
本年	2782	546	984
平年	2712	546	863
比較	70	0	121

季節調査(年、月、日)

区別	根雪初日	根雪終日	降雪終日	耕鋤始	晩霜	初霜	降雪初日
本年	H25. 11.28	H26. 4.16	H26. 4.11	H26. 4.28	H26. 4.30	H26. 10.15	H26. 11.13
平年	11.30	4.9	4.15	5.6	5.7	10.17	11.8
比較	△ 2	7	△ 4	△ 8	△ 7	△ 2	5

注) データは「アメダス岩見沢」を使用し、平年値は平成16～25年の10ヶ年平均値。

注2) 表中の気温は期間内の平均を示し、降水量と日照時間は期間内の積算値を示した。

注3) 季節調査は、岩見沢測候所閉鎖にともない、平成18年以降はアメダス岩見沢の観測値から推定した。

II 作 況

最終報告 やや良

事由:根雪終日は平年に比べ遅かったが、その後は高温に経過したため、圃場作業の開始は早かった。

播種は平年より2日早い4月16日に行った。播種直後はやや低温に経過したため、出芽始めまでに日数を要した。出芽後は平年を上回る気温および日照時間で経過したため、苗の生育は進んだ。苗は、平年に比べ葉数は多く、草丈は平年並から大きく、乾物重および充実度は優った。

移植は平年並の5月20日に行った。5月下旬から6月上旬および6月下旬は高温、多照に経過したため、平年に比べ活着は順調で、分けつの発生も早く、旺盛となり、茎数は平年を上回った。幼穂形成期は、平年に比べ6日早かった。幼穂形成期以降も高温に推移し、出穂期は、平年より8日から9日早かった。

登熟期間前半の気温はやや高温で経過したものの、8月中旬以降の登熟期間後半は低温に推移し、登熟日数は平年並からやや長かった。成熟期は、平年に比べ7日から8日早かった。成熟期における穂数は、106～117%と平年を上回り、一穂粒数は平年比91～101%と平年並から下回った。㎡当たりの粒数は、平年比96～118%であり、稔実歩合は平年比-2.1～+1.8ポイント、登熟歩合は平年比-0.6～-0.4ポイントであった。そのため、㎡当たり登熟粒数は、平年の95～117%となった。

粗玄米重は「きらら397」、「ななつぼし」がそれぞれ70.2kg/a、62.6kg/aで、平年比115%、100%と平年並から上回った。千粒重は、平年比で「きらら397」、「ななつぼし」とも104%と平年をやや上回ったが、屑米歩合はそれぞれ平年を3.2、1.0ポイント上回った。その結果、精玄米重は「きらら397」、「ななつぼし」がそれぞれ63.6kg/a、57.9kg/aで、平年比111%、99%と平年並から上回った。

検査等級は、「きらら397」、「ななつぼし」ともに2等上と、平年並であった。落等の要因は、「きらら397」、「ななつぼし」ともに、主に青未熟粒以外の未熟粒の混入による整粒不足であった。

以上のことから、本年の作況は、やや良である。

注) 作況指数(収量平年比)と作柄の判定基準 (農林水産省の統計基準による)

作況指数	～90	91～94	95～98	99～101	102～105	106～
作柄	著しい不良	不良	やや不良	平年並	やや良	良

項目	品種名・ 苗種	きらら397 中苗			ななつぼし 中苗			ゆめびりか 中苗(参考)			空育180号 (参考)
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年 (前5ヶ年)	比較	本年	
播種期	(月.日)	4.16	4.18	△ 2	4.16	4.18	△ 2	4.16	4.18	△ 2	4.16
移植期	(月.日)	5.20	5.20	0	5.20	5.20	0	5.20	5.20	0	5.20
幼穂形成期	(月.日)	6.29	7.05	△ 6	6.27	7.03	△ 6	6.27	7.04	△ 7	6.27
止葉始	(月.日)	7.11	7.18	△ 7	7.08	7.16	△ 8	7.09	7.16	△ 7	7.09
出穂期	(月.日)	7.23	7.31	△ 8	7.21	7.30	△ 9	7.21	7.29	△ 8	7.22
成熟期	(月.日)	9.13	9.21	△ 8	9.10	9.17	△ 7	9.09	9.17	△ 8	9.12
穂揃日数	(日)	8.0	5.8	2.2	7.0	6.2	0.8	8.0	6.4	1.6	7.0
登熟日数	(日)	52	52	0	51	49	2	50	50	0	52
生育日数	(日)	150	156	△ 6	147	152	△ 5	146	152	△ 6	149
移植時地上部乾物重(g/100本)		2.45	2.08	0.37	2.62	2.08	0.54	2.35	2.12	0.23	2.92
草丈 (cm)	移植時	10.4	10.4	0.0	11.8	10.4	1.4	10.3	10.5	△ 0.2	12.4
	6月20日	32.6	24.9	7.7	36.6	25.9	10.7	35.6	27.1	8.5	39.5
	7月20日	71.3	62.2	9.1	75.4	68.8	6.6	75.9	69.6	6.3	76.8
茎数 (移植時:本/個体 (その他:本/m ²))	移植時	1.0	1.0	0.0	1.0	1.0	0.0	1.1	1.0	0.1	1.0
	6月20日	440	327	113	375	319	56	488	328	160	355
	7月20日	908	787	121	823	805	18	960	837	123	893
主稈 葉数 (枚)	移植時	3.6	3.2	0.4	3.4	3.1	0.3	3.3	3.1	0.2	3.1
	6月20日	7.7	7.1	0.6	7.5	6.8	0.7	7.5	7.2	0.3	6.9
	7月20日	10.8	10.9	△ 0.1	10.1	10.2	△ 0.1	10.1	10.6	△ 0.5	9.2
	止葉	10.8	11.0	△ 0.2	10.1	10.3	△ 0.2	10.1	10.7	△ 0.6	9.2
稈長	(cm)	66.5	64.9	1.6	67.6	70.6	△ 3.0	65.7	68.7	△ 3.0	71.8
穂長	(cm)	17.3	16.5	0.8	16.4	16.5	△ 0.1	16.2	17.1	△ 0.9	16.4
穂数	(本/m ²)	810	690	120	763	723	40	893	734	159	833
一穂粒数	(粒)	47.7	47.4	0.3	47.4	52.3	△ 4.9	38.9	45.0	△ 6.1	44.3
m ² 当粒数	(百粒)	386	327	59	362	378	△ 16	347	330	17	369
稔実歩合	(%)	89.0	91.1	△ 2.1	90.4	88.6	1.8	89.3	90.6	△ 1.3	90.4
登熟歩合	(%)	80.3	80.7	△ 0.4	80.2	80.8	△ 0.6	69.9	79.2	△ 9.3	87.4
籾摺歩合	(%)	75.0	76.7	△ 1.7	72.3	76.8	△ 4.5	71.1	75.3	△ 4.2	75.4
屑米歩合	(%)	9.4	6.2	3.2	7.5	6.5	1.0	11.4	7.7	3.7	9.0
千粒重	(g)	24.0	23.0	1.0	22.8	21.9	0.9	23.5	22.8	0.7	23.8
わら重	(kg/a)	70.8	61.6	9.2	68.6	69.6	△ 1.0	67.9	64.7	3.2	76.5
精籾重	(kg/a)	84.8	74.7	10.1	80.1	76.4	3.7	79.6	73.3	6.3	85.5
精玄米重	(kg/a)	63.6	57.3	6.3	57.9	58.7	△ 0.8	56.6	55.2	1.4	64.5
収量平年対比	(%)	111	100	11	99	100	△ 1	103	100	3	-
検査等級		2上	2上	-	2上	2上	-	2中	2上	-	1下

注1)「きらら397」の平年値は前7ヶ年中、平成20年(最豊)、19年(最凶)を除く5ヶ年平均。

注2)「ななつぼし」の平年値は前7ヶ年中、平成23年(最豊)、19年(最凶)を除く5ヶ年平均。

注3)平成21年より「ゆめびりか」(中苗紙筒)の調査を開始した。

注4)本年より「空育180号」(中苗紙筒)の調査を開始した。

注5)「ほしのゆめ」(中苗紙筒)の調査は、平成24年で中止した。

注6)耕種概要

土 壤 : 細粒グライ土

施 肥 : 高度化成472全層施肥 N-P₂O₅-K₂O=8.0-9.7-6.9 kg/10a

播 種 量 : 中苗紙筒=130cc/箱 栽植密度 : 30×13.3cm 25株/m² 4本植え

移植方法 : 手植え 反 復 : 2

注7)刈り取り面積は一区3.6m²。精籾重、精玄米重は水分15%換算値。使用した篩目は1.9mm。

畑作の部

作物G(長沼町)

I 気象概況

平成25年9月から平成26年10月までの概況は次ぎのとおりである。

平成25年

9月:平均気温は17.0℃で平年より0.4℃低く、降水量は平年の168%、日照時間は平年の83%であった。
 10月:平均気温は11.0℃で平年より0.6℃高く、降水量は平年の127%、日照時間は平年の69%であった。
 11月:平均気温は3.8℃で平年より0.2℃高く、降水量は平年の161%、日照時間は平年の83%であった。
 12月:平均気温は-2.1℃で平年より1.4℃高く、降水量は平年の160%、日照時間は平年の104%であった。

平成26年

1月:平均気温は-7.9℃で平年より1.0℃低く、降水量は平年の140%、日照時間は平年の97%であった。
 2月:平均気温は-7.7℃で平年より2.1℃低く、降水量は平年の30%、日照時間は平年の132%であった。
 3月:平均気温は-2.0℃で平年より0.9℃低く、降水量は平年の46%、日照時間は平年の115%であった。
 4月:平均気温は5.2℃で平年と同じであり、降水量は平年の37%、日照時間は平年の160%であった。
 5月:平均気温は12.2℃で平年より1.1℃高く、降水量は平年の58%、日照時間は平年の90%であった。
 6月:平均気温は17.6℃で平年より1.3℃高く、降水量は平年の142%、日照時間は平年の106%であった。
 7月:平均気温は20.9℃で平年より1.2℃高く、降水量は平年の67%、日照時間は平年の167%であった。
 8月:平均気温は20.8℃で平年より0.8℃低く、降水量は平年の136%、日照時間は平年の113%であった。
 9月:平均気温は16.0℃で平年より1.5℃低く、降水量は平年の92%、日照時間は平年の130%であった。
 10月:平均気温は9.1℃で平年より1.4℃低く、降水量は平年の100%、日照時間は平年の99%であった。

本年の根雪終日は4月4日で平年より2日早く、晩霜は4月20日で平年より5日早かった。

以上、農耕期間の4月から10月についてまとめると、気温は5月、6月および7月が高く、9月と10月が低く経過した。降水量は6月と8月が多く、4月、5月および7月は少なく経過した。日照時間は4月、7月、8月および9月が多く、5月が少なく経過した。5月から9月までの積算値は、平年と比べ、平均気温は42℃高く、降水量は平年の100%、日照時間が119%であった。

農耕期間の積算値

期間	項目	平均気温 (℃)	最高気温 (℃)	最低気温 (℃)	日照時間 (hr)	降水量 (mm)
	4~10月	本年	3,111	4,389	2,017	1,269
平年		3,112	4,242	2,152	1,040	676
比較		△ 1	147	△ 135	229	△ 36
5~9月	本年	2,682	3,580	1,947	902	541
	平年	2,640	3,444	1,979	756	543
	比較	42	136	△ 32	146	△ 2

季節表(中央農試本場)

年次	初霜 (年.月.日)	根雪始 (年.月.日)	融雪剤根雪終 (年.月.日)	通常の根雪終 (年.月.日)	積雪期間 (日)	降雪終 (年.月.日)	耕鋤始 (年.月.日)	晩霜 (年.月.日)	初霜 (年.月.日)	無霜期間 (日)	降雪始 (年.月.日)
本年	H25.10.19	H25.12.13	H26.3.30	H26.4.4	113	H26.4.11	H26.4.15	H26.4.20	H26.10.19	181	H26.11.3
平年	10.23	12.6	4.1	4.6	122	4.22	4.16	4.25	10.23	180	11.4
比較	△ 4	7	△ 2	△ 2	△ 9	△ 11	△ 1	△ 5	△ 4	1	△ 1

注1) 平年値は中央農試における平成16年~25年の10年間の平均値を用いた(初霜、根雪始は平成15~24年の平均値)。

注2) 積雪期間の平年値にはうるう年を含むため、根雪始・終の差と一致しない。

気象表

道総研中央農試(マメダス中央農試本場)

年月	旬	平均気温(°C)			最高気温(°C)			最低気温(°C)			降水量(mm)			降水日数(日)			日照時間(hr)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平成25年 9月	上旬	18.6	19.7	△1.1	23.0	24.8	△1.8	15.1	15.4	△0.3	44.0	72.8	△28.8	5.0	1.9	3.1	38.6	50.3	△11.7
	中旬	18.1	17.9	0.2	23.3	23.4	△0.1	13.1	13.1	0.0	140.0	40.8	99.2	4.0	2.2	1.8	41.4	53.5	△12.1
	下旬	14.2	14.4	△0.2	19.7	20.0	△0.3	9.0	9.3	△0.3	60.5	32.4	28.1	3.0	2.4	0.6	50.6	53.2	△2.6
10月	上旬	14.2	12.3	1.9	19.5	18.1	1.4	9.2	7.3	1.9	7.5	32.2	△24.7	2.0	2.5	△0.5	33.8	48.3	△14.5
	中旬	9.7	10.5	△0.8	14.7	16.2	△1.5	4.3	5.2	△0.9	72.5	20.4	52.1	7.0	2.4	4.6	32.4	50.0	△17.6
	下旬	9.1	8.3	0.8	14.0	13.6	0.4	4.9	3.5	1.4	24.0	29.7	△5.7	5.0	3.2	1.8	31.3	43.1	△11.8
11月	上旬	7.0	7.2	△0.2	12.5	12.0	0.5	2.2	2.6	△0.4	79.5	35.1	44.4	5.0	3.2	1.8	26.4	36.2	△9.8
	中旬	2.6	3.4	△0.8	7.4	7.7	△0.3	-1.8	-0.4	△1.4	25.5	30.1	△4.6	6.0	3.9	2.1	30.5	30.3	0.2
	下旬	2.5	0.9	1.6	7.0	5.0	2.0	-2.1	-3.0	0.9	37.5	23.4	14.1	7.0	3.7	3.3	22.9	28.6	△5.7
12月	上旬	0.8	-1.3	2.1	4.6	2.5	2.1	-2.7	-5.6	2.9	34.5	25.5	9.0	5.0	3.5	1.5	24.0	26.7	△2.7
	中旬	-2.3	-4.1	1.8	1.4	0.0	1.4	-6.6	-8.8	2.2	35.5	21.9	13.6	5.0	4.7	0.3	34.1	25.3	8.8
	下旬	-4.4	-5.0	0.6	0.1	-0.8	0.9	-9.8	-10.2	0.4	40.5	21.6	18.9	7.0	4.2	2.8	23.4	26.4	△3.0
平成26年 1月	上旬	-6.1	-6.0	△0.1	-0.9	-1.5	0.6	-13.5	-11.8	△1.7	29.5	22.4	7.1	9.0	4.7	4.3	27.0	28.6	△1.6
	中旬	-11.8	-7.7	△4.1	-5.0	-2.8	△2.2	-18.4	-13.8	△4.6	24.5	32.0	△7.5	3.0	4.5	△1.5	42.3	26.6	15.7
	下旬	-6.1	-7.0	0.9	-1.2	-1.6	0.4	-13.1	-13.4	0.3	47.0	17.5	29.5	10.0	4.0	6.0	24.6	42.0	△17.4
2月	上旬	-10.4	-6.4	△4.0	-3.4	-1.1	△2.3	-18.6	-12.9	△5.7	11.0	15.1	△4.1	5.0	4.6	0.4	43.4	39.8	3.6
	中旬	-7.0	-5.7	△1.3	-0.3	-0.5	0.2	-14.2	-12.3	△1.9	2.5	21.8	△19.3	3.0	5.5	△2.5	49.7	37.2	12.5
	下旬	-5.2	-4.4	△0.8	2.5	1.0	1.5	-12.9	-11.3	△1.6	3.0	17.7	△14.7	3.0	4.1	△1.1	58.8	37.8	21.0
3月	上旬	-4.9	-3.2	△1.7	0.1	2.3	△2.2	-10.8	-9.3	△1.5	11.0	18.1	△7.1	6.0	3.6	2.4	49.3	50.3	△1.0
	中旬	-2.4	-0.8	△1.6	3.3	4.0	△0.7	-8.3	-6.0	△2.3	5.5	17.2	△11.7	5.0	4.3	0.7	58.8	37.0	21.8
	下旬	1.1	0.5	0.6	6.2	5.3	0.9	-3.9	-4.5	0.6	6.0	13.5	△7.5	4.0	3.6	0.4	60.5	59.6	0.9
4月	上旬	2.6	3.0	△0.4	7.6	8.0	△0.4	-2.1	-1.9	△0.2	18.0	12.9	5.1	4.0	3.1	0.9	57.2	50.2	7.0
	中旬	3.2	5.3	△2.1	10.7	10.8	△0.1	-3.5	0.4	△3.9	2.0	17.2	△15.2	1.0	2.2	△1.2	84.4	51.5	32.9
	下旬	9.7	7.5	2.2	19.2	12.9	6.3	0.3	2.5	△2.2	0.0	24.3	△24.3	0.0	3.3	△3.3	93.4	45.6	47.8
5月	上旬	10.8	9.8	1.0	17.5	15.3	2.2	5.3	4.8	0.5	6.5	30.6	△24.1	4.0	3.4	0.6	40.8	54.6	△13.8
	中旬	12.0	10.6	1.4	18.9	16.2	2.7	5.5	5.5	0.0	21.0	25.5	△4.5	3.0	3.4	△0.4	48.5	54.6	△6.1
	下旬	13.7	12.8	0.9	20.3	18.4	1.9	8.1	8.1	0.0	16.5	19.9	△3.4	3.0	2.4	0.6	60.5	58.2	2.3
6月	上旬	18.3	14.9	3.4	25.8	20.8	5.0	12.2	10.2	2.0	7.0	11.9	△4.9	2.0	2.0	0.0	70.1	54.5	15.6
	中旬	16.0	16.1	△0.1	20.1	21.3	△1.2	13.4	12.0	1.4	92.0	32.4	59.6	7.0	2.0	5.0	7.0	45.0	△38.0
	下旬	18.6	18.1	0.5	24.8	23.7	1.1	13.6	13.9	△0.3	0.0	25.4	△25.4	0.0	1.6	△1.6	85.0	52.9	32.1
7月	上旬	19.7	19.0	0.7	25.9	24.0	1.9	15.3	15.4	△0.1	11.5	33.0	△21.5	2.0	2.2	△0.2	63.4	39.3	24.1
	中旬	21.5	19.3	2.2	27.3	23.8	3.5	16.8	15.7	1.1	0.0	37.0	△37.0	0.0	1.8	△1.8	82.9	41.3	41.6
	下旬	21.4	20.7	0.7	26.6	25.7	0.9	17.0	16.9	0.1	59.0	34.9	24.1	5.0	1.9	3.1	71.7	49.8	21.9
8月	上旬	22.9	22.5	0.4	27.5	27.6	△0.1	19.5	18.8	0.7	74.0	29.6	44.4	6.0	2.1	3.9	52.5	51.5	1.0
	中旬	20.6	22.0	△1.4	25.2	26.7	△1.5	16.9	18.2	△1.3	80.5	52.7	27.8	2.0	2.8	△0.8	41.3	44.3	△3.0
	下旬	19.1	20.5	△1.4	24.8	25.6	△0.8	14.2	16.2	△2.0	27.0	51.3	△24.3	2.0	3.0	△1.0	78.6	56.6	22.0
9月	上旬	19.1	19.8	△0.7	24.6	24.8	△0.2	14.7	15.6	△0.9	23.5	74.6	△51.1	4.0	2.4	1.6	64.8	48.7	16.1
	中旬	14.6	18.1	△3.5	20.4	23.6	△3.2	10.4	13.2	△2.8	####	51.0	70.5	6.0	2.6	3.4	63.1	53.0	10.1
	下旬	14.3	14.5	△0.2	21.2	20.1	1.1	7.9	9.3	△1.4	0.5	32.7	△32.2	1.0	2.7	△1.7	71.8	52.1	19.7
10月	上旬	10.4	12.7	△2.3	15.7	18.4	△2.7	5.9	7.7	△1.8	40.5	30.6	9.9	4.0	2.7	1.3	43.6	45.3	△1.7
	中旬	9.4	10.5	△1.1	14.5	16.2	△1.7	4.1	5.2	△1.1	26.5	26.7	△0.2	4.0	3.1	0.9	47.6	49.0	△1.4
	下旬	7.7	8.2	△0.5	13.4	13.5	△0.1	2.1	3.4	△1.3	12.0	21.8	△9.8	4.0	3.7	0.3	44.1	41.8	2.3
11月	上旬	7.1	7.2	△0.1	12.8	12.1	0.7	1.8	2.6	△0.8	31.5	42.7	△11.2	8.0	3.8	4.2	42.1	34.0	8.1
	中旬	2.2	3.2	△1.0	7.2	7.6	△0.4	-1.6	-0.6	△1.0	12.5	31.6	△19.1	4.0	4.5	△0.5	33.4	30.0	3.4

注1) 気象データはマメダス中央農試本場。欠測値および明らかな異常値はアメダス長沼で補正。

注2) 平年値は過去10年間の平均値。

注3) 最高、最低、平均気温は期間内の平均値、降水量、降水日数、日照時間は期間内の積算値。

注4) 降水日数は、24時間降水量が0.5mm以上をカウント

注5) △は減を示す。

1. 秋まき小麦(平成25年播種)

平成26年11月20日（最終）：やや良

事由：播種期は平年より1日遅かったが出芽は良好で、出芽期は平年より2日早い9月25日であった。その後、気温が平年より高く推移したため生育は順調で、越冬前の茎数は平年を上回った。根雪終（融雪剤散布）は平年より2日早い3月30日で、積雪期間は平年より9日短い113日であった。雪腐病による冬損程度は平年並で、越冬後の茎数は平年よりやや少なかった。その後、高温、干ばつ傾向で推移し、出穂期は平年より5日早く、草丈は短く、茎数は平年を下回った。成熟期は平年より6日早い7月14日で、成熟期における穂長は平年並、稈長はやや短く、穂数は少なかった。登熟期間は平年より1日短かったが、容積重と千粒重が平年を上回り、子実重は平年並となった。子実の充実は良好であり、品質は平年を上回る1等であった。

以上により、本年の作況はやや良である。

項目 \ 年次	品種名	きたほなみ		
		本年	平年	比較
播種期	(H25.月.日)	9.19	9.18	1
出芽期	(H25.月.日)	9.25	9.27	△ 2
出穂期	(H26.月.日)	6.2	6.7	△ 5
成熟期	(H26.月.日)	7.14	7.20	△ 6
冬損程度	(0:無～5:甚)	0.8	1.1	△ 0.3
草丈 (cm)	H25.10.20	20.2	17.1	3.1
	H26.5.20	41.1	46.5	△ 5.4
	H26.6.20	92.6	100.2	△ 7.6
茎数 (本/m ²)	H25.10.20	601	589	12
	越冬前(11月)	1381	1165	216
	越冬後(4月)	1479	1816	△ 337
	H26.5.20	1224	1333	△ 109
成熟期における 穂長 (cm)	H26.6.20	645	792	△ 147
	稈長 (cm)	85.5	89.8	△ 4.3
	穂長 (cm)	9.0	8.7	0.3
穂数 (本/m ²)		640	723	△ 83
倒伏程度	(0:無～5:甚)	0.0	1.0	△ 1.0
子実重 (kg/10a)		755	729	25.6
容積重 (g/l)		831	804	26.7
千粒重 (g)		39.6	38.0	1.6
品質 (等級)		1等	2等	-
子実重平年対比 (%)		104	100	4

注1) 平年値:前7か年中、平成25年(最凶)、平成19年(最豊)を除く5か年平均(収獲年度)。

注2) △は平年より早、短、少を表す。

注3) 倒伏程度:成熟期における倒伏程度。

2. 春まき小麦

11月20日(最終)：平年並

事由：融雪剤使用圃場の根雪終は平年より2日早い3月30日であった。播種期は平年より1日早い4月16日、4月下旬の平均気温が高かったため、出芽期は平年より2日早い4月29日となった。5月上旬～6月上旬にかけて、気温が高く推移したため、生育が進み、出穂期は平年より8～9日早まった。以降も平均気温が平年並みから高く推移したため、成熟期は平年より7～8日早くなった。稈長は平年より短く、は穂数は平年比64～65%と少ないものの、千粒重は平年を大きく上回り、子実重は「春よ恋」で平年比93%、「はるきらり」が102%であった。リットル重も平年より重かった。倒伏は認められなかった。子実調整後の検査等級は「春よ恋」が1等、「はるきらり」は2等で平年並～やや上回った。

以上により、本年の作況は平年並である。

品種名 項目 \ 年次		春よ恋			はるきらり		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較
播種期	(月.日)	4.16	4.17	△ 1	4.16	4.17	△ 1
出芽期	(月.日)	4.29	5.01	△ 2	4.29	5.02	△ 3
出穂期	(月.日)	6.11	6.19	△ 8	6.09	6.18	△ 9
成熟期	(月.日)	7.24	7.31	△ 7	7.25	8.02	△ 8
草丈 (cm)	5月20日	22.9	19.2	3.7	26.6	21.2	5.4
	6月20日	86	80	7	84	80	4
茎数 (本/m ²)	5月20日	558	602	△ 44	519	570	△ 51
	6月20日	634	764	△ 130	671	727	△ 56
7月20日	稈長 (cm)	87	94	△ 7	80	92	△ 12
または	穂長 (cm)	8.4	8.5	△ 0.1	7.4	7.9	△ 0.4
成熟期 の	穂数 (本/m ²)	335	522	△ 187	335	516	△ 181
子実重	(kg/10a)	452	486	△ 34	480	471	9
千粒重	(g)	44.8	39.2	5.6	46.8	42.7	4.1
リットル重	(g)	807	798	9	810	801	9
品質	(等級)	1	2		2	2	
子実重平年対比	(%)	93	100	△ 7	102	100	2

注) 平年値は前7カ年中、平成23年(最凶)、平成24年(最豊)を除く5カ年平均。

リットル重は1リットル升による測定。

3. 大豆

11月20日（最終）：良

事由：播種期と出芽期は平年並であった。播種後から開花期前後の7月中旬にかけての平均気温が平年並～やや高温に推移し開花期は平年より4～5日早かったが、8月中旬から9月下旬にかけての平均気温が平年並～やや低く推移したことから、成熟期は平年並であった。開花期前後の気温が高かったことから、着莢数は「トヨムスメ」が平年より41%、「スズマル」は30%多かった。一莢内粒数および百粒重は両品種ともに平年並であった。子実重は着莢数が多かったことにより「トヨムスメ」は474kg/10aで対平年比124%、「スズマル」が466kg/10aで同比135%であった。百粒重は平年並で、品質は平年よりやや上回った。

以上により、本年の作況は良である。

品種名 項目 \ 年次		トヨムスメ			スズマル		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較
播種期	(月.日)	5.20	5.21	△ 1	5.20	5.21	△ 1
出芽期	(月.日)	6.2	6.2	0	6.2	6.2	0
開花期	(月.日)	7.10	7.14	△ 4	7.17	7.22	△ 5
成熟期	(月.日)	9.26	9.25	1	9.27	9.28	△ 1
主茎長 (cm)	6月20日	13.7	12.5	1.2	9.1	8.8	0.3
	7月20日	46.8	52.0	△ 5.2	38.8	42.1	△ 3.3
	8月20日	47.2	58.5	△ 11.3	65.2	64.8	0.4
	9月20日	47.7	58.7	△ 11.0	65.6	65.1	0.5
	成熟期	47.7	58.3	△ 10.6	65.6	66.3	△ 0.7
主茎節数 (節)	6月20日	3.4	3.2	0.2	3.6	3.5	0.1
	7月20日	9.5	9.8	△ 0.3	11.8	12.1	△ 0.3
	8月20日	9.7	9.8	△ 0.1	14.6	14.3	0.3
	9月20日	9.9	9.9	0.0	15.0	13.7	1.3
	成熟期	9.9	9.9	0.0	15.0	13.8	1.2
分枝数 (本/株)	7月20日	8.2	6.3	1.9	8.2	8.8	△ 0.6
	8月20日	9.1	7.0	2.1	12.3	11.6	0.7
	9月20日	8.8	7.0	1.8	11.6	10.6	1.0
	成熟期	8.8	6.7	2.1	11.6	9.9	1.7
着莢数 (莢/株)	8月20日	94.1	68.8	25.3	171.6	145.1	26.5
	9月20日	86.6	62.8	23.8	163.5	127.8	35.7
	成熟期	86.6	61.5	25.1	163.5	125.9	37.6
一莢内粒数		1.79	1.81	△ 0.02	2.45	2.47	△ 0.02
子実重	(kg/10a)	474	382	92	466	346	120
百粒重	(g)	40.0	40.8	△ 0.8	15.0	14.8	0.2
屑粒率	(%)	4.3	2.0	2.3	1.8	1.5	0.3
品質	(等級)	2中	3中		2下	3上	
子実重平年対比 (%)		124	100	24	135	100	35

注) 平年値は前7カ年中、平成21年(最凶)、25年(最豊)を除く5カ年平均。

4. 小豆

11月作況（最終）：良

事由：播種期は平年より1日遅い5月26日であり、その後、気温が高く推移したため、出芽期は平年より1日早い6月10日であった。6月下旬以降は気温が高めに推移したため生育が進み、開花期は平年より5日早い7月18日であった。7月下旬以降の降雨で干ばつ傾向が解消され、7月下旬と8月上旬は気温も平年並に経過したため、開花、着莢が順調に進んだ。8月中旬以降、気温が平年より低く推移したため、成熟期は平年より3日遅い9月7日であった。成熟期における主茎長は平年よりやや短く、主茎節数が多く、分枝数は少なかった。着莢数が平年よりやや多く、一莢内粒数は平年並であり、子実重は平年比116%と多収であった。百粒重が平年並であり、屑粒率は雨害粒や虫喰い粒がやや多くやや高かったが、検査等級は平年並であった。

以上により、本年の作況は良である。

品種名 項目 \ 年次		エリモショウズ		
		本年	平年	比較
播種期	(月.日)	5.26	5.25	1
出芽期	(月.日)	6.10	6.11	△ 1
開花期	(月.日)	7.18	7.23	△ 5
成熟期	(月.日)	9.07	9.04	3
主茎長 (cm)	6月20日	4.2	3.7	0.5
	7月20日	25.2	24.3	0.9
	8月20日	57.8	65.4	△ 7.6
	成熟期	62.9	65.0	△ 2.1
主茎節数 (節)	6月20日	2.1	1.5	0.6
	7月20日	10.8	9.3	1.5
	8月20日	15.0	13.4	1.6
	成熟期	15.2	13.4	1.8
分枝数 (本/株)	7月20日	3.5	4.4	△ 0.9
	8月20日	3.5	4.6	△ 1.1
	成熟期	3.4	4.5	△ 1.1
着莢数 (莢/株)	8月20日	64.7	55.6	9.1
	成熟期	57.3	53.9	3.4
一莢内粒数		5.69	5.67	0.02
子実重	(kg/10a)	338	291	47
百粒重	(g)	12.3	12.4	△ 0.1
屑粒率	(%)	4.3	2.9	1.4
品質	(等級)	3下	3下	—
子実重平年対比	(%)	116	100	16

注) 平年値は前7カ年中、平成20年(最豊)、平成25年(最凶)を除く5カ年平均。

5. ばれいしょ

11月20日（最終）：やや不良

事由：本年の根雪終は平年より2日早い3月30日（融雪剤散布）で、植付期はほぼ平年並の4月28日であった。植付後、気温は高く推移し、萌芽期は平年より4日早い5月19日であった。6月上旬の気温は平年を大きく上回り、開花始は平年より5日早く、茎長は長く、茎数はやや少なかった。その後、干ばつ傾向で推移し、枯凋期は平年より8日早い8月15日であった。

上いも平均一個重は平年並であったが、株当たりの上いも数が少なく、上いも重、中以上いも重は平年を下回った。でん粉価は平年より高く、褐色心腐症状がやや多かった。

以上により、本年の作況はやや不良である。

項目 \ 年次	品種名	男爵薯		
		本年	平年	比較
植付期	(月.日)	4.28	4.27	1
萌芽期	(月.日)	5.19	5.23	△ 4
開花始	(月.日)	6.17	6.22	△ 5
枯凋期	(月.日)	8.15	8.23	△ 8
茎長	6月20日	48	33	15
(cm)	7月20日	63	47	16
茎数	6月20日	4.1	4.8	△ 0.7
(本/株)	7月20日	4.7	4.4	0.3
8月20日における				
上いも数	(個/株)	-	11.9	-
上いも平均一個重(g)		-	91	-
上いも重	(kg/10a)	-	4751	-
でん粉価	(%)	-	14.9	-
枯凋期における				
上いも数	(個/株)	10.4	12.2	△ 1.8
上いも平均一個重(g)		94.7	90.8	3.9
上いも重	(kg/10a)	4390	4881	△ 491
中以上いも重(kg/10a)		3808	4143	△ 335
でん粉価	(%)	17.5	14.6	2.9
上いも重平年対比	(%)	90	100	△ 10
中以上いも重	" (%)	92	100	△ 8
でん粉価	" (%)	120	100	20

注) 平年値は前7か年中、平成21年(最凶)、19年(最豊)を除く5か年平均。

「上いも」は20g/個以上、「中以上いも」は60g/個以上。

本年は枯凋期が8月20日以前だったため、8月20日の調査は省略した。

耕種概要

平成13年度より、すべての作物で土壌物理性・排水性が改良された基盤整備後の圃場を使用している。

	一区面積 (m ²)	反復	前作物	畦幅 (cm)	株間 (cm)	一株本数	播種粒数 (粒/m ²)	株数 (株/10a)
秋まき小麦	9.6	4	ひまわり	20	条播	—	255	—
春まき小麦	7.2	4	ひまわり	30	条播	—	340	—
大豆	8.4	3	デントコーン	60	20	2	—	8,333
小豆	8.4	3	えん麦	60	20	2	—	8,333
ばれいしょ	10.8	3	ひまわり	75	30	—	—	4,444

	10a当たり施肥量(kg)				
	N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	堆肥
秋まき小麦	4.0+6.0	12.5	5.0	—	—
春まき小麦	10.0	18.0	12.0	5.0	—
大豆	1.5	11.0	7.5	3.5	—
小豆	4.0	19.2	9.2	2.4	—
ばれいしょ	10.4	16.4	13.6	—	1,000

中央農試作況報告について

当報告は、中央農業試験場のほ場において行った生育調査について、調査時点における値を中央農業試験場の平年値と比較したものであり、当該管内の作況を代表するものではありません。

お詫びと訂正

観測機器の不具合のため、平成24年と平成25年の日照時間の観測値に間違いがありました。

お詫び致しますとともに、平成24年度と平成25年度の気象概況(畑作の部 作物G(長沼町))について、訂正します。

訂正箇所は、HP上の「中央農試作況報告 作況報告一覧(pdf版)」
<http://www.agri.hro.or.jp/chuo/kaihatsu/pdf-sakkyo.htm> の各年月の報告に赤字下線で示しています。